

どんびま

2011年4月4日発行
発行者 椛の湖農業小学校

シデコブシ

農小スタッフの古井実くんが亡くなって、ちょうど一年になる。

最後の別れになってしまった見舞いの帰りに、市内岩屋堂のシデコブシの自生地を見に回り道をしたのを思い出す。

シデコブシはモクレン科の小高木で、愛知・三重・岐阜の一部にだけ、湿原の周辺や溪流沿いに自生する日本の固有種である。岩屋堂の自生地は最北に位置し、500本に及ぶ群生は最大級でもある。

花は名の通りコブシに似ているが小さく、花弁が細く可憐である。真っ白なものから、うっすらとピンクがかかったものまであり、花弁は9から30枚以上と多彩である。

古代植物の生き残りで生きた化石とも呼ばれ、自生のものは絶滅危惧種である。命の強さと不思議さを考えさせられる花である。
(草)



4月授業日のご案内

- | | | | |
|------------|------------|-------|-----------------------|
| ●日程 | 4月17日(日) | ●服装 | 作業のできる服装 |
| 受付 | 9:00~ 9:30 | ●持ち物 | 手袋、タオル、長靴、雨具、お茶(水筒)、箸 |
| 始めの会 | 9:30~ 9:45 | | レジャーシートなど |
| 授業 | 9:45~12:00 | ●郷土料理 | タケノコご飯のお弁当 |
| 椛の湖へ移動 | 12:00~ | ●締め切り | 4月14日(厳守) |
| 昼食 | | | |
| グループ対抗大運動会 | | | |
| 現地解散 | | | |

●問い合わせ・緊急連絡 TEL 0573-75-4417 ・090-5110-9362(山内總太郎)

※雨天の場合は、予定変更が有ります。

～とくちゃんの農小レポート～

恵那山を望む晴天の中で入学式

第18期の入学式を迎える事が出来ました。折しも東北関東大地震が発生し、多くの人命と住居等が失われてしまった事は、誠に残念であり心からお見舞い申し上げますと共に、一日も早い復興をお祈りいたします。

1 入学式。

- * **校旗の掲揚。** 6年生全員で揚げましたが、亡くなった被災者に哀悼の意を表して半旗とし、全員で1分間の黙とうを捧げました。
- * **校長先生挨拶。** 多くの生徒さんの参加に感謝すると共に、入学のお祝いの言葉が送られました。また今回の地震は農業に携わる者として、特に心の痛む災害であったと心境を語られました。
- * **来賓挨拶。** JA東美濃坂下支店の原様より、入学のお祝いと激励があり、農小以外にも是非坂下を訪れてほしいとのお言葉がありました。
- * **農場長の話。** 農小の有る場所は、椈の湖自然公園の一部であり、周りの土地や建物は借りてないので、行動には気を付けるように注意がありました。また鈴村農場長は椈の湖オートキャンプ場の従業員でもあるので、キャンプ場を利用されてお風呂も使ってほしいとコマーシャルも少々……。
- * **先生の紹介。** 各グループごとに3名の農家先生が受け持ち、農作業などを共にして下さいます。各グループごとに紹介されました。
- * **スタッフの紹介。** 先生は勿論ですが、多くの方がスタッフとしてボランティアで参加されており、元保護者の方も含め永年協力している方々が紹介されました。
- * **グループ紹介。** 1グループから順に、全員前に出て自己紹介をしました。グループ同志は云うまでもなく、他のグループの人達とも友達になりましょう。
- * **事務局長の話。** 山内さんより主な行事についての説明を受けて入学式終了。

2 **グループ活動。** 各グループ毎にテーブルを用意し、五平もち作りを体験しました。当地方の五平もちはダンゴ型で、昔はおもてなしのご馳走郷土食で、家庭ごとに味に特徴がありました。初体験の生徒さんは戸惑いもありましたが、なんとかダンゴが握れたようでした。

3 **昼食。** 五平もち、豚汁、沢庵、煮玉子、マカロニサラダ、煮いかと葱の酢味噌和え、人参の塩吹昆布あえ。
五平もちの水を沢山使って握った物は、焼く時に落ちてしまったようでした。

4 **午後の授業。** じゃがいもの植え付け、人参、ほうれん草、小松菜、水菜の種蒔きをしました。じゃがいもは包丁で二つに割り、消毒の為の木灰をつけて植えつけました。晩霜の無い事を祈りましょう。

5 **終わりの会。** 生徒には花のプレゼントがあり、今年最初の授業が終了しました。

～とくちゃんのちょっと一言～

60家族72名の生徒さんを迎えた今年度は、特に賄い担当の仕事が大変ですので高学年保護者のお母さん達には、厨房のお手伝いをお願いする事が有ると思うので宜しくお願い！！

～ あぼ兄の百姓ぼなし～

あぼ兄は怒っている

あぼ兄の目の前の木が倒れ、山が崩れ、地面が波打って迫ってくる。

「これは大変だ！」とはねのけたのはフトンで、目が覚めた。

怖い夢だったが、夢は夢。実際被災した人々の恐怖はいかばかりであったらう。

新聞は連日大きな活字で、ラジオ・テレビは終日の報道で被害の甚大さを伝えている。大きな津波が人も車も家も生活の全てをのみ込んでいく映像が頭から離れない。日に日にわかってくる被害のあまりの大きさに驚いている。

地震・津波は天災だが、原発は人災だといわれている。絶対安全の神話がくずれた。いや、元々から安全は作り話だったのだと分かってきた。

40年ほど前、あぼ兄たちが原発反対運動をしていた頃、東京のマスコミ関係者から、使い捨ての水がドラム缶に入れて山積みされていると聞いた。大変危険な物であることに間違いはないと感じた。今、その水が溢れて海に流れ出している。海水の放射性ヨウ素が通常のなんと4000倍になっていると言う。(3月31日の新聞)

汚染は海だけでなく、内陸に広がっている。放射性物質は塵・埃のようなものだから、風が吹くと流れ広がり、雨が降るといっしょに降り注ぐことになる。人体に入れば病気の元となり、蓄積され子孫にも影響を残すことになる。住み慣れた町に帰れる保証の無い避難や、結局は生活が出来なくて避難せざるをえなくなる屋内退避を強いられている。福島県双葉町は町役場の機能を三度も移転した。

遠く離れた東京でも水道水の汚染が分かり、幼児には水道水を飲ませないように安全なペットボトルの水をと呼びかけても、対象外の者までが売り場に殺到することとなり、買い占めもおこる。この地方でさえもペットボトルや電池が消えた。

人は避難できても、田畑は避難できない。放射性物質は野菜に降りかかっただけでなく、地面に浸み込むから掘り返すなど云われている。無農薬栽培で学校給食に出荷予定のキャベツを出荷停止されて自殺してしまった農民もあった。そのニュース放送を見ていて、ハウレンソウなどと違って剥いて食べるものだから、違った検査をしていればこんな事にはならなかったのではと思った。反面、その検査のやり方だが、事故前は採ったハウレンソウをそのまま検査していたのに、事故後は流水でよく洗ってから検査していると聞くと、行政は国民を守ることより原発を守ることを優先していると思ってしまう。

空からの放射能、海からの塩水(津波)、これでは耕作ができない。これを取り除くためにどれだけかかるのだろう。それ以前に出続けている放射能は何時止められるのか聞きたいし、実際は汚染もなく安全なのに間違ったイメージで売れないなどの風評被害も何とかしてほしい。同じ農民としてあぼ兄は悔しくてたまらない。

利便性や快適な生活を求めるのは常だが、こうも簡単に壊れてしまうとは。

原発や化石燃料に頼らない生活も考えたい。トクちゃんの小林家も、我が安保家も今年から薪ストーブを入れた。石油代が半減した。ささやかな事だが、今手がつけられないほど荒れている里山で薪をとって暖をとるとすれば、まさに一石二鳥・三鳥だ。安全で健康な生活のために出来ることから挑戦してみたい。

農小の入学式の27日農業新聞(全国版)に名古屋市栄で野菜等の販売をしているオアシス21の仲間が「野菜を作って被災地へ送ろう」と種子を配っていた記事がのった。配られた中には、あぼ兄の提供した種子も入っていた。

農小の畑では、今年は例年の3倍のジャガイモを植え付けた。収穫したら被災地へ送ろうと声が上がっている。

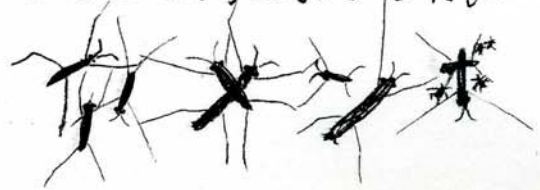
～かなちゃんの虫日記～

こんにちは。初めての農小はどうでしたか？

わたしは、ちゃんと春がきてくれて、火田にたねをまけるってこんなにうれしいことだったんだと思いました!!!

虫たちもうごきはじめてて、かわらない自然にほっとしました。

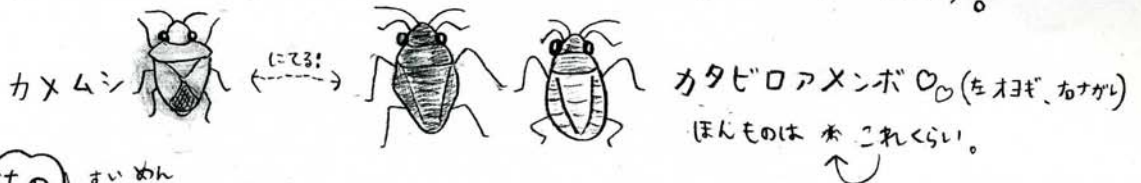
入学式で「アメンボ」と紹介してもらったので今月はアメンボ号にしようと思います。



なまへのヒツ

あめのような甘いにおいがするぼうのように糸田いなし。あめんぼうからきていると言われています。種類によって、あまりにおわないのやくさいのもいます。山の小川によくいるシマアメンボはくさいです。

なかまにおいがするむし、といえはカメムシ! アメンボはじつはカメムシのなかまでです。(わたしの大好きな)カタビロアメンボは糸田長くないので、カメムシによくにているかんじがします。



たべもの 水面上におちているむしをたべます。たべるという言葉もすっています。ストローのようなすうびんをしています。

とびさし? とびます。雨のあとの水たまりにいるアメンボははねをつかってとんできています。水たまりがひからびそうになるとまた水をさがしにとんでいきます。かわいた地面において、しばらくまわっていると、とびさしところを見れますよ! ジャンプしがないのもいるかも...